

4月から支払いが一本化

水道料金・下水道使用料

これまで別々に請求してきた水道料金と下水道（公共・農業集落排水・コミニティプラント）使用料ですが、皆さまのお手数を減らすとともに、事務の効率化を図るため、平成22年4月請求（2月使用分）から「上下水道料金」として請求および支払いを一本化します。これに伴い、主な変更点を紹介します。



下水道に加入の方は、従来どおり別々に請求されます。また、今回の変更は、水道料金および下水道使用料の料金変更ではありません。その他、料金の支払方法（口座振替・納付書）の変更や質問については、左記までお問い合わせください。

各種様式が変わります

◆上下水道使用水量のお知らせ：検針のときにお渡ししているお知らせに、水道料金と下水道使用料の内訳を表示します。

◆納入通知書：上下水道料金として1枚の納付書になり、内訳として水道料金、下水道使用料をそれぞれ記載します。納入通知書は、従来どおり毎月中旬ころ、発送します。

◆口座振替：水道料金、下水道使用料を合算して、上下水道料金として一つの口座から引き落とします。口座振替日は、従来どおり毎月末日になります。（ただし、口座振替日が休日の場合は、翌営業日になります）

届け出が一度で済みます

これまででは各種届け出（開始届、中止届、名義変更届）につ

いて、水道課・下水道課にそれぞれ連絡や提出をいただいていたのですが、平成22年4月からは水道課でお受けします。

料金一本化の例

- ① 水道のみをご利用の方
↓水道料金のみ請求
- ② 水道と下水道をご利用の方
↓上下水道料金の請求
- ③ 市下水道のみをご利用の方
↓下水道使用料のみ請求
- ④ 取手地方広域下水道組合にご加入の方
↓従来どおり別々の請求

ご注意ください

今回の一本化は、「つくばみらい市水道料金」と「つくばみらい市下水道使用料」です。取手地方広域下水道組合下水道使用料は含まれていません。取手地方広域下水道組合公共

新型インフル集団接種を実施

市内小学生を対象に



市内の小学生を対象とした新型インフルエンザワクチン接

人権教室を行いました

福岡小学校で子どもたちが学ぶ

市人権擁護委員会による人権教室が11月27日、福岡小学校で行われました。

当日は、4年生の児童14人がじめについて勉強しました。

「いじめはゼツタイわるい」という題名のビデオを鑑賞した後、いじめの側・いじめられる側など、それぞれの立場から意見を出し合い、思いやりの心や相手のことを考える心について学んでいました。

みんな仲良く、楽しい学校生活を送りましょうね…。



種を、12月23日および27日に市保健福祉センターで行いました。

当日は事前に予約を済ませました。

せた親子約500人が、午前9時から夕方まで、ひっきりなしに会場に訪れワクチン接種を受けていました。

子どもに同伴した母親は「学校で流行していたので、とても心配でした。今日、こうして子どもに早く接種させることができると安心して。市からの助成（1000円）もありがたい」と安どの様子でした。

しかしながら、新型のワクチンを接種しても、季節性のインフルエンザには、かかってしまう可能性もあるだけに、接種の有無にかかわらず、手洗いやうがい、マスク着用などの感染防止対策を徹底してください。

問 健康増進課 ☎ 25・2100